



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

No.1

表

前半のお話を聞き、私は、あまりの恐ろしさに、  
耳をふさぎたくなりました。助けを求める人々、  
ご遺体でうめつくされた元安川、死体を背負  
って歩く兵隊の方。たぶん、私が想像している事  
よりも、はるかに恐ろしく、怖い事なのだと思います。  
始めは、原爆を降下した人達への嫌悪や、  
被爆者の方々への気持ちでいっぱいでした。  
かわいそう、怖い。そんな、他人事のような悲しみ  
がありました。しかし、後半になるにつれ、「自分  
がこうなったら」「自分がこの場にいたら」「痛み  
に苦しむ、亡くなってしまう。た被爆者の方々考  
えてみたら、恐ろしくなり、広島で活動していた兵隊  
の方々の恐怖、何十年たっても思い出したら泣いて  
しまっていた池田さん。助けを求めていた人々。  
私も、思わず泣いていました。しょうげきを受  
けたのは、池田さんの、「きれいすぎる」という  
一言です。その一言には、その人形に表現されて  
いる様子より、もっとも、と、文ではあらわせない  
くらい、の様子。あの、ひらのたたれ、肉がみ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

NO.2

表

えてしまっていた人々や、人の形をしていない人々。その時の恐怖がこめられているのだと思はす。私達は、この様子を、後の人達に語りついでもう二度とこんな事が起きないようにしなければならぬと思います。原爆で亡くなってしまった人達、助かっても原爆のえいきょうで、後々死んでしまった方々、炭も残らず、しんで消えてしまった人々。このことを、日本はもちろん、世界に伝え、原爆だけでなく、水爆や戦争、ミサイルなどは、広い意味で、こうい、た事が起こらないよう、私達がこのことを忘れず、自分の子供やその子供、後の世代に、この原爆の被害、消えてしまった人々の事を、伝えなければならぬと思います。他人事と考えず、自分や家族、友達がこうなるかもと考えたら、原爆を降下するなんて、できなははすです。私は、広島原爆降下のことを死ぬまで忘れません。自分の子供などに引きつぎ、もうこんな事が起きないように、私にできることはやります。

原爆のお話をしてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

No.1

表

ぼくは、もともとから原爆のこわさを知っていました。しかし原爆先生の授業を受講してより原爆のこわさを知らることができました。ぼくがしてもおどろいた軌3つ発表します。1つ目は候補になった都市です。もともと広島と長崎に爆弾を落とそうとしたわけではなく、6つの都道府県を候補に入れていたからです。しかもこの6つの都道府県を候補に入れた理由は「直径5kmを超える「平野であること」「空襲がいままでいなかったこと」。これらにあてはまる所を選んだらこの6つになったそうです。2つ目は「はくたんがたいようよりあつい事」です。たいようが6000℃なのに対してはくたんは一番あつい所だと100万℃だからです。つまりたとえ太陽がスカイツリーの真上にあるようなことでもないのでぼくはしてもおどろきませんでした。3つ目は「広島に爆弾を落した時の死亡率」です。爆弾を落とされた時の被爆者数は24万人です。そして死者数は14万人です。それに比べて広島市の人口は35万人です。つまり死亡率は40%。わかりやすく言うと5人に2人が亡くなっているということです。ぼくはこの話を聞いて想像を絶しました。どれだけ原爆のいかが強ければここまで



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

NO. 2

表

名前は裏面に記入してください

の死者が出るのたろう?と思いました。ほくは広島原爆ドームに行ったことはありません。だけど今回の特別授業を受講してしても行きたくなりました。ぜひ今度原爆ドームに行ってみたいです。ちなみに原爆ドームという名前になる前には「広島県産業奨励館」という名前だったらしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今日の原爆先生の特別授業を受講して、改めて、原子爆弾の恐ろしさを知った。8月5日、午前8時15分ごろ、広島に、約47の原子爆弾がアメリカによって、落とされた。これによって、多くの方がなくなった。爆心地に住んでいた人は、跡形もなく消え、遠くにいた人は、ひら、かた入れてしまって激痛がはしり、なくなった。広島の人口35万人のうち14万人がなくなった。今、日本は、平和主義をかかげ、当時とは違い、戦争のない、平和な国である。しかし、世界の国の中には、また平和ではなく、いつ戦争が起こるか分からない国がある。原子爆弾だって、いつ落とされるか分からない。日本だけでなく、世界中の国が、原子爆弾の恐ろしさを知ったと思う。ぼくは、これ以上、原子爆弾で人がなくなってもほしくない。だから、世界共通で『平和』という二文字の言葉を大切にしてほしい。原子爆弾は多くの人の命をうばう、でかいナイフのようなものだ。『平和』という二文字の言葉で、世界が変わる、世界が幸せになる、世界がよりよくなる。『平和』という言葉には、大きな力がつまっている。人の命を大切にすることで、世界に『平和』がおとすれると思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

10/21

今日の、原爆先生の特別授業を通して、広島の原因について知らないことも知れました。特に広島に落とされた「リトルボーイ」が衝撃的でした。かわいい名前なのに、広島を焼き野原にするほどの威力を持つので、恐ろしいです。

\*そして今回、初めて知ったことは、アメリカ軍が原爆を落とそうとしていた地域が六つもあったことです。今までは、長崎と広島くらいしか知らなかったと思います、ていしました。

\*この授業で一番おどろいたことは、原爆が爆発したとき、その中心が太陽をこえるあつさだったことです。中心ではなくても、まわりが3000℃～7000℃だったことにおどろきました。

最後に、原爆に対する思いがさらに深まりました。まず1つ、原爆はもう二度と起さずほしいことです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の恐ろしさがすごくわかりました。1945年午前8時15分ぐらいに広島の方で原爆が落とされてたくさんの方が死んでしまいました。心ははがれ落ちて歩いていて私はふるえました。しかもすごく熱くて川に入ったのに川が熱くなって川に入った人達も死んでしまい多くの大切な命が無くなってしまいました。原爆の名前は「リトルボーイ」で長さ3.2m重さ4tです。この原爆のせいだ広島に住んでいる多くの人達が死んでしまいました。私はこの授業を受けてもし現在に原爆が落ちてしまつたらまた多くの大切な命が無くなるのでもうこの事がぜったいに起こらないようにねがっていますね。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

原爆を落としたエノラ・ゲイもすごいスピードでにげたのにすごい衝撃波を受けしかも2回目は地面にぶつかったやっがきたからすごい威力だったんだなと思いました。また爆心地にいた人たちはどんな思いだったんだろうと思います。階段にすわっていたら一瞬間で焼きつくされ骨も残らず黒いシミだけが残った人はどんな思いだったんだろう。防火用水の桶の中にいた人はどんな思いだったんだろう。元安川に飛びこんだ人はどんな思いだったんだろう。もし一瞬間でも考えられる時間があったらどんなこと思ったのかな。助けてと思うんだろうか。それとももうあきらめようと思うのかな。いろんな人がいろんなことを思ったと思います。でもやっぱりみんな最後は生きたかったと思います。だからもうやっぱり戦争はいやだしかく兵器もこりこりだと思います。もう二度とこんなことがおこらないでほしいと思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は授業を受ける前「死亡率40%なんて半分もいってないじゃん」とひどいことを思っていました。たことにとても反省しています。

自分は体験していないので被害にあった人々の気持ちは正直分かりませんでした。

だけで授業を受けた今ではその人たちの気持ちを分かってあげたいと思っています。

そして原爆のおそろしさを身を持って感じました。もう「おそろしい」なんて甘い言葉では表わせないほどだと分かりました。

大切な人が亡くなったり、助けを求めた人が助けられなかったり、助けをもらえなかった人達のことを考えるとなみだが出てきます。幸せになってほしいと願っています。

そして、よしろうさん。どんなにひどいことがあっても生きぬき、知らない人でも助けようとしたよしろうさんを尊敬しました。

これからも原爆のことは何かあっても忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆ドームのことは前から知っていたけれど、今回の授業をうけて自分が想像していたよりもとてもひどく悲しかったです。人間のひふがはがれ落ちると聞いた時は目をつむってしまいました。7000度という暑さの中でかろうじて生きていた人はどのような気持ちで「助けて」といいながら痛みをたえていたのかと考えると本当に胸が痛みます。原爆を体験した義三さんがいった、「きれいすぎる」という言葉をうけて私は「これ程度のことではないんだ」と思いました。原爆という二文字は本当に恐ろしいです。原爆という二文字だけでは体験した人の気持ちをあらわしません。今回の出前授業をうけて改めて原爆は絶対にやってはいけない、罪のない多くの人の命をうばうということを感じました。今日聞いた話がもっと多くの人に広まってほ

しいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしは原爆先生のお話を聞いて、はじめて知ったこと、思ったことをあわせて2つあります。

1つ目は、爆弾の中は100万℃、周りは7000℃ということと、太陽よりもあついことを知りました。

このことを聞いて、「そんな物がふってきたら大勢の方が亡くなってしまう...」とわたしは思いました。

2つ目は、原爆で大きなやけどをおってしまうことです。やけどをおった人は、ひふがはかれたり、黄色い液がホタホタとたれたりしていたことを知りました。

そのほかにも、たくさんのことを聞いて知りました。

わたしはお話を聞いて、「こんなことは二度とくり返してはいけな」と思いました。

わたしはもうこんなにきせい者を出したくないです。

たくさんの方が亡くなって、苦しい思いをしたから

絶対に二度とや、てはいけないと、

心に刻みました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今回原爆先生の授業を受けて、改めて原爆は怖いなと思いました。7000℃もある原爆がとつぜん落とされて、一瞬にして多くの人たちが亡くなったということに驚きと、きょうふがありました。また原爆によってやけどをした人の皮膚がぼろぼろはがれていくという場面を想像したら、残さくなすがたの人しか想像できなかったです。今、私が想像している人よりもっと残さくなすがただ、たと思うと、やっぱり怖いし、痛かただらうなと思いました。原爆があったときの写真やかいだんに残った黒いシミの写真を見ると改めて原爆をやってはいけないという思いがわいてきました。これからは、原爆をさせない、しないということを考えて生活したいと思います。このおそろしい原爆は絶対に忘れてはいけなから今の低学年の子達が大きくなっても忘れられないように私たちも伝えていきたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の実際の話聞いて原爆はやっぱり怖いんだなと思いました。たくさんの方が亡くなって、苦しんでかわいそうだなと思いました。手が熱くてとけているところなど、話だけでもいたさが伝わってきました。原爆がどれだけのいりよくがあったかもくわしくしれました。罪なき人をたくさん殺したアメリカもわるいですが、その前に日本がアメリカなどをこうげきしなければ14万人のきせい者もでなかったのかなと思いました。今日ならたことは、自分が大人になった時、子どもたちにつたえていきたいと思いました。もうこんなことがおきないように自分たちでできることをやっていきたいです。今日ならたことは、ぜったいにわすれません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今日原爆先生の授業をやっている人  
なことを知りました。

アメリカが広島に投下した原爆「トルボーム」の全  
長312m重さ4tの原爆が爆発して、太  
陽の表面6000℃よりも熱い7000℃もした  
なんて恐ろしいです。

エノラ・ゲイは計算したのかは分からないです  
が、プリントの10を見ると計算したように  
原爆を落としたと思いました。

それに、音速340m/秒よりも衝撃波の  
方が速いなんて知りました。440m/秒  
原爆を投下する候補が6つもあったな  
んて知りませんでした。もし横浜に落ち  
たら今の東京はどうなっていたか分か  
りません。

今日の授業を聞いてもう原爆が落ち  
てきたらいいです。今日の授業は大切です。  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生  
の  
授業

私は今回ではじめて原爆についてくわしく  
 学びました。今まで授業で習ったことはあったけど  
 原爆先生におしえてもらったようなことはなかったの  
 でくわしくおしえてくれてうれしかったです。義三さんの  
 体験した話をきいてこわいという気持ちも  
 あったけど、一番多かった気持ちは「知れてよかったです」  
 です。私は被爆者でもないし戦争があった時代に  
 生まれたわけではないので、体験談や本でしか  
 わからないことなのでおしえてくれてうれしかったです。  
 私はこのことを忘れたくないし、忘れないと  
 思います。白井先生が言っていたように私たちが  
 大人になつたころには原爆を知っている人は  
 いないかもしれないけど、原爆先生のように私たちの  
 ような若い世代におしえてくれる人が大切だと  
 思います。まだ実感はないですが、この話を  
 きいてたにかしら、身について育った感じがします。  
 今回は学校にわざわざきてくれて私たちに  
 おしえてくれて、ありがとうございました。何度も  
 言いましたが、私はこのことを忘れません。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分はこれまであまり原爆というのに  
気を留めたりしていませんでした。し  
かし、今回の特別授業を受講して  
原爆のが太陽よりも熱い7000℃  
という温度をしていたということが  
爆心地のところは3000℃でその付  
近にいた2万人の人たちが一瞬  
でこの世をさりあとかたもなくなり  
また爆心地にいなくてもちかにつ  
人が被爆して死んでしまったとい  
うことについてとても驚きました。また  
大量の放射線を浴びて原爆症  
になり苦しんだ人たちもいるとい  
うことを初めて知りました。そして今回の特  
別授業で原爆のおそろしさも知  
たので原爆のことについて語れる  
人が最近少なくなってきましたが  
それでも原爆のおそろしさについて忘れ  
ないようにしていきたいと思う。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて、原爆の恐しさがよくわかりました。ぼくが一番おどろいたことは、**三つ**ありました。一つ目は、**伊予礼南**になった大都市です。広島、小倉、長山、木黄浜、新潟、京都が伊予礼南になったことでも以外だな〜と思ったことは、木黄浜と葉川湯です。理由は、大都市なのになぜ伊予礼南になったかがよくわかりませんでした。でも先生の話を聞いてなるほどと思いました。二つ目は条件です、なぜ条件があるのかがわかりませんでした。秘死に考えた結果がなぜ条件があるのかがよくわかりました。最後に、広島に投下された原爆の名前で、**アメリカが落した** **リトルボーイ**は、**小エネ子**です。7000℃の少年という名の意味はリトルボーイをあらわしていることがよくわかりました。最高に怖くは原爆がと、とても恐しいことがあり、いつかこの世界から原爆を消滅することぼくは願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日のじゅ業をうけて、改めて原爆のおそろしさを知りました。たった一発の原爆で、何十万人もの人が亡くなってしまうということで、こんなことはもうおきてほしくないと思いました。爆心地にいた人は、いっしょんでいなくなりました。ということで、本当にすさまじいりやくだということが分かりました。たてものでさえ骨組しか残らなくなってしまうのが、すごくこわいと思いました。あっささえ感じずに亡くなってしまった人もいる。本当にいっしょんの出来事だったんだと思いました。広島原爆があった日、天気が良好なこともある。広島に落とされてしまったけれど、もしもあの日、広島天気が原爆を落とすのに条件がよくなかったら、どこに落とされてしまったのか...。そんなことも考えると少しゾクゾクします。太陽の表面温度よりもあつい7000℃の火が広島町におそいかかってくる。もう人であるかどうかも分からない。でも、必死に生きようとするすがたに感動しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島に落ちた原子爆弾は、とても悲しいことだと思います。しかし、今中国などの国が使用しようとしています。これは中国は日本と違って原子爆弾の恐ろしさも知らないからです。しかし僕も、今回の授業のような迫力のあった原子爆弾の恐ろしさが分かるように次の世代に伝えることはできると思います。なのでたぶん日本も原子爆弾の恐ろしさを忘れる可能性もあります。そうすれば、日本も原爆の怖さを忘れるかもしれません。しかし本当に悪いことなのではないか。本当は日本も原子爆弾を持って中国がミサイルを使わないように、日本を守るために大事な気がします。今、かく兵器を準備している国は、とてもたくさんあります。それを全て消し去ることはできないと思うので、逆を守るために使用すればお互いに使わないので平和だと思います。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は初めて知ったことや驚いたことがいっぱいあります。

一つ目は広島に落とされた原爆がリトルボーイという名前です。落とされたひこうきはマリアナ諸島のテニアン島から出発してきたエノラ・ゲイという名前のひこうきだったということです。二つ目は、リトルボーイのパワーです。リトルボーイは爆発すると直径200mで中心のあたりが7000℃、中心のあたりが100万℃で上空600m(スカツリーと同じ長さ)でも中心は3000℃もあります。ちなみに太陽が6000℃なので太陽よりもあついものがこんなに近くにきたら本当にヤバイことになるんだなと思いました。

今回の原爆先生の出前授業を受けてやっぱり始めた日本が悪いんだけどもうこんなことこの国でもないほうがいいしめっちゃ恐ろしいことなのでもう世界からこういうことがなくなるとういいます。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

原爆の日に起こった恐怖を初めて知った時、僕は恐怖感と体中がゾワゾワしました。ゾワゾワした話の中で一つありました。一つ目は、広島に投下された原爆「トルボイ」という原爆にゾワゾワしました。九千六百三十二メートルから落として、日速20km以上のスピードで広島に投下されたから、落した後のしゅうげきは半はないなと思ひました。二つ目は放射線を浴びて、原爆症というのにかかって死んか、次々て出ていたから、僕かての原爆の日たいい、原爆症にかかってしまったら、あごん痛そうて苦しうたなと思ひ、僕はたんまをなしてあごん死んでしまふなと思ひました。原爆者たちは、あんな苦痛をわいわいなかからあごん痛い思ひして、亡くなっているんだなと思ひ、自分の心の中はあごん複雑で悲しい思ひになりました。今日の授業ありがとうござりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がおそろしいことはしていましたがそれほど"やばい"ことが伝わってきました。原爆先生が"ピカッ"と言ったので"びっくり"したのに、これよりも、とすごい音と熱ということが強く印象づけられました。熱がひどく衝撃もひどくて鳥はだ"がたつ"ほどです。体じゅうが熱くて痛くて川に飛びこんでも安全ではない、逃げ場のない状態なんてあ那时的人々はどう"だけ"苦しんだ"か"よく分かりました。

義三さんのはなしを聞いて人がどのような状態"心"なのか伝わりました。60年前のことを思い出しても泣いてしまうほど"悲"しい状況で大変な思いをしたんだ"な"ということが印象に残りました。これからのことから"人々"を七くならせて苦しめた原爆はもう二度としないで"ほしい"です。つまり戦争は日本は"か"からわなくて"ほしい"な"な"と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は少し驚きと許せない気持ち<sup>じゅこう</sup>が混ざったような  
不思議な感情になった。米国の新兵器の実験場と  
して6つの県都市が候補としてあがる。幸い、2か所で  
済んだものの、この実験で広島だけでも、被爆者は  
24万人、死者数は14万人にのぼる。実験によって何も  
罪のない人達が亡くなるなんてことはあってはならない。  
先生は言った。「まるで太陽が近づいてきたよう」と。  
そんなことが本当に起きれば、大災害である。  
これらのことから、私は人類同士での戦争廃絶を  
呼びかけていきたいと考える。原爆ももとはと言えば  
戦争が無ければ開発されなかったものだ。そうすれば、  
「戦死」というこの上ない悲惨な言葉も聞かなくなる  
ことだろう。今、環境に優しい新エネルギーとして、原爆にも  
使用された核物質が注目されている。だが、自然災害や、  
何らかの原因で事故が起きたら放射能で環境がこ  
ろではない。なので私は戦争廃絶だけでなく、  
核から脱却を呼びかける。そうすれば、76年前の  
あの恐ろしい光景を見ることはなくなると思う。  
永久の平和を願うと共に。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して、原爆はしても  
ひどく、残酷な物なのがお改め、分かりました  
自分が一番びっくりしたことは、原爆先生が原爆の  
時と真似をした時です。それくらい、大きい音  
だったというのがこの出前授業を通して分かりました。  
そして、なぜ京都を候補から外したのか。  
それは、人間にとっての重要な物が多かったからと、  
日本人の感情を考えていたのなら、そもそも  
広島に原爆を落してんじやねーよと思いました。  
広島に投下された原爆「リトルボーイ」というかわいら  
しい名前なのに、実は太陽よりあつい、メチ  
ャクメチャ危険な物だと言ったことが分った。  
原爆症というおそろしい病気があったのを、初めて  
知った。そして今も原爆症が、今も苦しんで  
いる人たちがいるということも今日の出前授業で  
分かりました。そして死亡率40%という確率は  
ヤバイと思いました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、今回の原爆先生の授業で初めて知ったことがありすぎて、とてもびっくりして、怖くて聞くのがつらくなりました。でも、実際に経験した人の方が言い表せないほどつらくて、大変で、私たちが「怖い」と言っているだけではいけないと思いました。原爆のことが忘れられていくとダメだと思うので、私も次の世代へとつなげていきたいと思います。私が、特におどろいたことは、ほとんど全部ですが、最もおどろいたのは、原爆がおとされたときの音です。原爆先生がおとされたときの音を声で表現していました。私は、その音だけでもおどろいてしまいました。でも、実際に経験した人は、その音よりも大きくておそろしい音を聞いていると考えて、さらにおそろしくなりました。次に初めて知ったことは、ひら、かどんとんとはがれていくことです。「7000℃の少年」でトラックに乗せようとしたが、手をひ、はると、どんとんとひらがはがれてい、てしまうという場面がありました。私はそこで、トラックの人と被爆者の気持ちになってみました。どちらも、それぞれ助けた、助かりたいという気持ちがあり、泣きそうになってしまいました。原爆の影きょうで今も苦しんでいる人などがいて、その人はきっと原爆のおそろしさを忘れてほしくなりはすです。そのために、次の世代へとつなげていって、一

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

生忘れられないものとなればいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生をとおし、あらためて、原爆の恐ろしさを知りました。原爆が爆発したときのひょう面温度が七千度で太陽のひょう面温度より高いと知、てび、くりした。太陽よりも熱い物がぶ、ってくるのを想像すると原爆を体験してないぼくでもゾツとして鳥はたがたちました。い体をおぶ、てはこんでいるとき顔がとなりあたり、黄色がかった液体が背中についたりする話を聞いているだけで頭から足の先まで寒気がして背すじがひんやりしました。ぼくは、お母さんの手術の傷も見てられたかたのに全身が焼ける人は、気味が悪かった。最後の動画でもあの時のことを思い出して、ただで泣いてるのをみてどれたけ恐ろしくてさ"んこた、たのがもわかった。このことが忘れられてまた同じようなことがおきないように自分に子と"もが"できたら言おうと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「原爆は3つの凶器を持っていると改めて思い知りました。まず1つの凶器の熱線について考えました。

太陽の表面温度が6000℃近くだったのに、原爆の表面温度が7000℃近くなので原爆はもう二度と地球のどこにも落ちていけなると考えました。次に2つ目の凶器の衝撃波について考えました。

衝撃波の速さは、ばくしんちゃくで毎秒440mと恐ろしいのスピードなので、落としたら落下地点は粉々になっていると考えました。最後に3つ目の凶器放射能についても考えました。2011年3月11日に福島からもれた放射能が東京の水道管に入ったという事故から原爆は、一つの凶器だけでも恐ろしいのに、3つも凶器が揃っているなんて、原爆は全体に地球にあってはいけない物だと考えました。!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

よくSFなどで「太陽が地球に接近してくる物語がありますか」それより1000倍も熱いものが76年前に日本の上で爆発したなんて信じられません。テレビなどでよく原爆の特集などはよく見かけますが「前までぼくはあまり本気で見ていませんでした。たぶんどこかに「ヒューマンは人工物」という思いがあったんだと思います。でも今回原爆がどれだけ恐ろしいものだったのか、そしてその大量の放射線をあびた人たちが今も原爆による後遺症とたたかいつづけていると、なにより爆発後の悲しい実態を知ることができました。自分もこれから次の世代に伝えていくべきなんだと気が付かせてくれました。原爆先生、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の言話を聞いて「たい、何人位死んだ、  
とが川飛び込んで死んだ、みたいな「情報」は知って  
いたけど、爆心地に近づくにつれ痛々しい姿に  
なったり、死体をせおたり、そんな「記録」としては  
残らないけど忘れちゃいけない事を知って、  
こんな事はもうおこしてはいけないと思いました。  
だから、原爆先生のように語りつくす人は  
必要だと思いました。

また、個人的に、京都には「重要文化財が、とが  
日本人の気持ちのこころよ」と言ってるけど  
そまで言ならもう少し違う粛清の方法を  
考えてほしいと思いました。

こんな風に考えるきっかけ、原爆の恐ろしさを  
知る貴重な経験をさせていただき本当に  
ありがとうございました。

これからも色々な人に原爆の事を伝えていってください。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの特別授業をうけて  
思ったことは原爆のおそろしさやま  
だ2発だけでよかったという思いです。  
どうしてかというと、原爆は外でも700  
0度というとんでもない温度で  
広島のおうじの人口は約35万人です  
けれど14万人が亡んでしまって24  
万人の人が亡爆してしまっても原  
爆の後いしょうがのこっているので  
原爆はつかわなない、もたない、作  
らないの三つの言葉がぼくは大事  
だと思いました。

もう一つの理由は、ほかの町もこうほ  
になっけいきましたかその町に全部落  
ちたら糸冬わりなのでまだ二つでよか  
たと思ひます。

ぼくはもっとほかの国でも原爆を  
つかわなない、もたない、作らないをやっ  
てほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して驚いたこと、初めて知ったことがたくさんありました。

まず B29爆撃機 エノラ・ゲイについてです。私は今までエノラ・ゲイという名前が爆撃機についていたことを知りませんでした。そしてそのエノラ・ゲイという名前がチベット大在のお母さんの名前であるということにとってもびっくりしました。その人はどのように思ったのか...

自分の名前のついた爆撃機で自分の息子が出した命令で、広島市にいた何人もの人の命がとくなってしまったのです。もし私だったら本当にたえられないと思います。

もう一つは、候補になった都市がいくつもあったことです。私は今まで、広島と長崎に原子爆弾が投下されたことは知っていましたが、ほかにも小倉や横浜、新潟、そして京都。家が多く、検証しやすい。それを聞いた時、ゾッとしました。「検証、原子爆弾の効果を検証するためだけに広島のみさんの命が消えていったんです。最後まで苦しんで死んでしまった人達もいます。一緒にとくなってしまった人もいます。

私達は、この人達のために原爆のことをつらくても悲しくても伝えていかねばならない。そう思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今までは、ただ単に広島に原子爆弾が落とされた  
としか考えていなかったけど、原爆先生の特別授業  
を受講して、多くの人の命をうばい、多くの人を苦しめ  
た原子爆弾は言葉に表せないほど恐ろしいもの  
だと分かりました。原子爆弾が落とされた後、  
義三さんが爆心地を訪れたとき、被爆者で  
おおわれていて、川も被爆者でうめつくされて  
いると知り、きつとおぞましい光景だ。たのて  
はないかと思いました。原子爆弾が落ちたとき、  
太陽が2つ地上にあるような熱さで、その  
場の人たちは熱さで一瞬で焼けてしまった  
のではないかと思い、私たちは今の平和な  
世にうまれてよかったと思いました。世界で  
初めて原子爆弾が落とされた広島県広  
島市の原爆ドーム、原爆記念館に私は訪  
れたことがないので、今度人生のうちに  
一度は必ず訪れて、広島におきたひさん  
な出来事を将来忘れないようにして、後の  
人にも伝えていきたいです。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、今日話を聞いて、原爆は、思ってた以上にこわい  
ものでした。14万人のうち、2万人の人は、いっしょに、なくなっ  
てあとかたも、なくな、た人がいたことを、はじめて、しり  
ました。2回も、ばくはが おきたことを はじめてしつた。  
そんな げんばくを、作、た人は、すごいと思いました。  
ひふが、ぼろぼろにな、ていて、たすけようと、思、て  
も、手と手がはなれてしまうのは、いたいし、かなしいこと  
だと思、た。かんあけに、人が、はいていたのは、びっくり  
した。かんあけの水が、こしぐらいまでしかなかった、てことは、  
水が、じょうはっして、なくなるほど、すぐ、あつから、たんだろう  
と思いました。こんな人たちが、いっしょに、いたことをしりました。  
5人に1人がげんばくで、死してしま、たのは、げんばくは、  
すごく、あぶないものだと思、いました。今までは、げんばくの  
ことが、きょう味なから、たし、しらないことが、タカラ、た、けと、  
話を聞いて、げんばくのは、ちよ、とは、知れたし、  
興、味をもちました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

僕は、自分が知っている原爆のおそろしさは、実際の比にもならないものだと、原爆先生の授業を聞いて思いました。また、自分の知っていた放射線は、原爆の3つのおそろしさの1つであり、また浅はかな知識だったと分かった。僕は原爆については、全てがおどろきだった。原爆による、熱線と衝撃波は、屋外にいる人を、かげしを残さずに、焼き溶かすということがとてもおどろしかった。放射線による原爆症は今でも、それに苦しむ人がいる程、すごくやばい物なんだなと思った。

原爆そのものも、直径200m、温度7000℃の小さな太陽みたいなものなのだと初めて知った。これが、爆発するときに落ちたときの2回、衝撃波がきて、1つのおそろしい事がたくさんおきる。これを受けた被ばく者は約2人に1人も死んでいる。こんなものが、日本に二回も落ちていて、こんな事は二度とおきてほしくない。また、広島にいかに自分も行きたい。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

さいしょからのお話しが「あったけど」  
まず「さいしょに驚いたのが川にとびこんで  
もすぐ川が流れて行って人が「せんしんやけど」  
するのかわかたです。火とてんじやない  
ようなすがた、というのを聞いておまじえうた  
て「まじいけどものすごいわるわい」という  
ことがわかります。おと太陽より温度が「高  
い」つたいが真上から流れてきて人を「しんで」  
消えさせるのが「驚き」ました。被爆して、体  
全体が「やけど」していても生きのびた人々に  
すごくかんしんしました。一番おこしいを受けた京都  
も京都には大切なものがたくさんあるからと中で  
火暴弾をおとすのをやめたのは少いだけやさしみ  
を感じた。1候不雨になった横浜、兵市がすぐそば  
にあるから少しはわかったです。実はい原爆ド  
ムに行ってみたいです。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に投下された原子爆弾は全身が3.12mしかないのに、なんで写真にうつると、たよなばく大なひがいかでるのか不思議に思った。アメリカの必要のない技術のすごさが思い知らされた。原爆は地面に当た、てから爆発するものかと思っていたのに、地面からboomはなると上空で爆発するものなのだとおかつた。京都にも投下されたら、多くの人か死んだかもしれないから、なくさぬはならないかもしれないけど、京都より広島に投下されたほうがましでよかつたのかもしれない。電話局のトイレの中にいて助かつた人はほんとにきせきだと思つた。おたしは戦争かあつたじたいにはうまれなかつたので、本当にこうんだと思つた。ひばく者の話をきけることもまぢやうになつてきているので、きいたときは、かり胸に刻みたいと思つた。核兵器かなくなるようにしつたえういふじ、ひやくをする人になりたいと思つた。そのため、いまからちいさなとりよをコツコツとつづけていきたいと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、じゅく生として原爆について聞かされていたので、  
どれだけ大きなのがいかにでいていまして、いたけれど、  
原爆の内がわが大陽よりはるかに高い温  
度だった、ということを知って、たしかに 24万人  
もの被害者がでてるのもわかった気がしま  
した。あんなに高い温度で奇世的に生き  
残った人々が「すごい」と思いました。

ぼくは、原爆ドームに行って被害者の墓を  
見たあの兵隊さんの「きれいすぎる」という一言  
がどこまでもこらえました。たしかに、「百聞は一  
見にしかむ」というように、実さの状況は  
体験した人にしかわからないことだとは思  
う。しかし「きれい」という言葉は、実さよりはる  
かにやさしいものがここに「かざ」られている。逆に  
言えは「実さ」はもっとひどいようすだったことを  
表している言葉だ」と思いました。そう思うと、  
ぼくはやはり原爆はおそろしいものであり、  
みからもかたついで「いくべき話だ」と思  
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、特別授業を受けて驚いたことがたくさんありました。最初、原爆が落ちる時の音を再現されていました。そのときに大きい音がなったときとてもびっくりしました。でも、じっさいになった時の音は、と大きい音だったと思います。5人に2人が亡くなってしまったと聞いてとても驚きました。川の中にたくさんの人々の死体がうがんでいたり、それを背中に乗せ運ぶときの気持ちや感しよくを話していただいたときには、とても辛く、大変だったと思います。トラックに上がろうとする人々の手をつかんだときのゾッとした感じは私たちには分かりませんが、すごく変な感じがしたと思います。最後には、池田義三さんの動画を見たときは、話している最中に泣いていたり、口元がふるえていたりしていたのを見て、とても怖かった。なというのが伝わってきました。原爆ドームで見た、ひろがただれている置物は私にはとてもおそろしいものに見えたが、義三さんにはただの人形のような物に見えたと思います。生々しい感しよくやその時の辛さを知らないけれど、今日の授業を忘れずに原爆のことについて自分でも考えてみたいと思いました。いつか期会があれば原爆ドームを見に行ってみてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆のことは知っていたけど、受講して初めて細かいことも知った。

実際に見に行けたことがない原爆ドームや資料館も、見に行きたいと思う。太陽よりも熱いというのは、ちょっと想像できない。その想像できないくらいの熱さの原爆が真上から来たのに骨組みだけでも残っていたことに驚いた。

まだしっかり?(旅行として)広島に行ったことが無いので、行ってみたい。

原爆が投下された時代に生まれてないし、広島にすらいなかったから爆発のしゅんかんにどうなっていたかは見当もつかないので、動画などで見てみようと思う。

長崎の話はほとんどしていなかったけど、長崎の原爆のことも調べてみようと思った。いっぱいきょうな話をしてくれてありがとうございました。







原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、5年生ぐらいの時に国語と社会で原爆のことを習いましたが、こんなにくわしくは習いませんでした。国語の時に音読をしていてすごく深い話だと思っていて、今日また原爆のことを習えて思、たことは、実際の写真を見てこんなに町や人がやけていて、「ワウ」としました。人のやけた姿の人形でも、ものすごいきずをお、ていることが分かるのに、実際経験した人は「こんなものじゃまない！」とい、ていることをし、て、ほうしん状態になりそうでした。そして、5歳ぐらいの男の子がお姉ちゃんを助けようとして、大人の人を呼ぶ姿に感動しました。そしてお姉ちゃんもやけどをお、ているのに泣かないでたえていたのは、やりたくてもできないことなのですごいと思、た。

1945



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕達六年生は、今日、特別授業を受講しました。広島、長崎で原爆が投下され、実に70年近くが経ちましたが、今まで、言及しつづけてきた事におどろきました。

爆心地や周辺では、温度が高くなつてしまったことは、聞いていたが、太陽の表面温度より熱いことは、初めて知った。また、衣服も焦して、亡くなつてしまった人が、人間の姿をせず、哀れな姿、むごい姿になつたことは、先生の話から、現実を帯びて想像できました。戦争を経馬車に乗ればありませんが、原爆(爆)のことを、忘れずかつくに日本に、悲惨なことが起つたことを、語りつづけていきます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、  
驚いたことが 2つ ありました。

1つ目は、義三さん達の道のりです。  
教室でもう一度「よしぞうロードマップ」を  
見直したか、やはり道のりは素晴らしいもの  
ばかりだと思いました。さ、さまで、たものが  
いつのまにかなくなるといふというふうには、  
ほんと、たにも言葉がでないと思いました。

2つ目は、被火者にあつた人々です。

トラックの、と爆心地に近づくと、  
人々が人とは思えない姿になつていふ所  
に驚きました。いままでの姿がわからなくなつた  
わけだといふ所に想像したわけだといふ  
ました。

「最適だった」、そんな理由で、14万人もの人が  
死ぬことは全体にとはなりたつと思はれ  
るので、原爆の悲しさが、義三さんの動画で  
伝、てきました。

受講していただいたりかとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の特別授業を受けて改めて原子爆弾はおそろしいものだと思いました。原爆を受けた人たちは体中がすべてこげ、ひら、か、は、が、れ、ま、る、て、人、間、で、は、な、い、よ、う、に、な、っ、て、し、ま、っ、た、こ、と、に、お、ど、ろ、き、ま、し、た。また、太陽の表面の温度が6000℃に対して原爆の表面が7000℃ということにもおどろきました。まるで太陽が地上600mにまで接近してくるようになるなんて想像できませんでした。爆心地にいた人たちは、い、し、ゅ、ん、で、体、の、水、分、が、蒸、発、し、炭、に、な、っ、て、し、ま、っ、た、そ、う、で、す、が、い、し、ゅ、ん、で、体、の、す、べ、て、の、水、分、が、蒸、発、す、る、な、ん、て、考、え、た、こ、と、も、あ、り、ま、せ、ん、で、し、た。私は広島に行ったことがないので、原爆ドームなどを見に一度でいいから行ってみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、広島市の人口の40%が失われてしまて、原子爆弾のおそろしさを知りました。そして、死者数14万人の内、2万人が3000℃にもなる熱を受けて即死してしまた事にも、とてもおどろきました。先生の解説の中で、しうげき波の速さは毎秒約440mと言っていたので光が見えた後にしうげき波がきて、そのまた後に音が聞こえるのはそのせいだと理解できました。原爆についての事をよく理解する事ができてとてもよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がおちた時の音がおそろしかった。  
先生の話を聞いていると想像していた以上におそろしいことがこの授業ではっきりと伝わった。原爆の表面温度は太陽の表面温度より高いのが一番おどろいた。やけどをおって助けよう人々を想像してしまうと、夜ねれなそうながらい怖くなった。もし自分がやけどをおった人々だったら、歩いたところでいたくていたくて、死んでいたと思います。広島の人々は、本当に苦しい思いをしながら生きようと必死にあきらめず歩いていたと思い、そんな人たちにぼくは感動しました。五人に二人が死んでしまう9日間に自分がいたら、絶対死んでました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私がおどろいたことは太陽(6000)よりも1000°熱い原子爆弾が落ちてくることにおどろきました。また原爆ドームの本物の及前が広島県産業奨励館だということにもおどろきました。そして空から太陽が降りくるほどなると想像したくてもしきれないほどでした。写真を見て階段に黒いかげがしみついてることに原子爆弾のおそろしさを初めて知りました。アメリカは原子爆弾を落とす時、人間を文化をまかしてはいけません。やめるのは文化を大に削いでいるから広島に目を付けるのはよくないと思っただし、よく太陽よりも温度が高いものを作れたな。と思いました。またよく同じ人間が住んでいる所に原子爆弾を落とせばな。と思いました。私は広島にも行きたことかないし、原爆ドームも見に行きたことかないので、人形がきれいな、など実現見れないので、それは言えないし、原爆に関わった人たちの気持ちも分からないので、原爆ドームに行き、見たり、原爆資料館に行き、いろいろな物を見ても、とも、原爆のことに知って、いまだに下す。私はこの特別授業を受ける<sup>前は</sup>原爆、前やった！知ってるはずだ、けど思っていましたか。私は原爆について私はなにも知らなからな。思っていました。たまたま原爆のことについて学んで、広島に行き、原爆というおそろしさを私は初めて知って、こやうおそろしいことか、あたのをたれないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話聞いて、候補にな  
った都市がいくつもあることが  
知らなかった。また、原爆は、  
地上に落ちて、爆発するの  
ではなく、空中で爆発す  
るということを知っておど  
ろいた。

そして、原爆の危険さが  
あらためてわかった。

原爆に被害をあたえられた  
人たちの大変さも知った。

だから、もう二度と原爆を  
落とすことがないようにしな  
ければならないと強くかんじた。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆の名前が「リトルボーイ」・候補になった都市・原爆が太陽よりも熱い・真空地帯の事、全て初めて知りました。

何のために原爆を落としたのか、何故、日本を選んだのか、自分で調べてみたいと思いました。

また、原爆が熱いのは知っていたけど太陽より熱いと知って驚きました。

原爆は、音よりも速く太陽よりも熱いと思うとゾッとします。

広島市人口の40%の人々がなくなると知り、驚きました。何年も前の話でしたが

このような事があったと知ると、とてもゴワイです。二度とこのような事起きないでほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆<sup>日爆</sup>がとにかくやばいということは矢口、てい  
ましたが、<sup>水</sup>言葉を聞いていて4トンの重さの物が  
高さ600mで太陽<sup>日</sup>と同じにな、てとても大変  
なことが分かりました。

またものすごく大きな雲が、できたりするの  
もすごいと思ったし、トイレの中にいたらたすか、ったと  
いうのは本当にきせきだったなと思いました。

ただおたひふ、おさけ、おこえなど、はむく、と  
してしまいたまに画面を見たり前をむいたりす  
ることかできませんでした。

原爆<sup>日爆</sup>は使、てしまうと取り返しのつかないこと  
になってしま、いろいろな人か、かなしむこと  
になるのだ、たと思いました。

これからもう原爆<sup>日爆</sup>について言、問べたりせん  
そうのことについて言、問べていきたいと思、いま  
した。また原爆<sup>日爆</sup>よりすごいば、くたんはあるのか、ま  
た原爆<sup>日爆</sup>のころむ、うについても言、問たいと思、いまし  
た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆授業ありがとうございました。  
太陽の表面温度よりも高いとはとてもおどろきました、太陽の方が絶対高いと思  
てました。

いっしょに女とかたもなく消えるのはや  
ばいと思われました。

原爆ドームはグロそうで行く勇気がでま  
せん、でてきた画像もすごくグロイと思いまし  
た。

太陽の表面温度よりもあつくて音速よりも速い  
衝撃波なんて人間のまじ、つはずこしに怖い  
思いました、人をころすためにはつかぬい  
でほしいです、平和な時代にうまれて本当  
によかったです。

弟はザンザンですか、女が生かすぞいと思い  
ました「島にうみつしほかなりやばいと思いまし  
た元氣よかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私かこの授業をうけておどろいたことは原爆で広島にいた人の  
5人に2人が亡くなってしまったということです。原爆でたくさんの  
人にひかいかぶったということは普通に学習した時にもわかっ  
ていたけれどまさかここまで亡くなってしまったということにすごくお  
どろきました。初めて知ったことは候補になった都市に横浜、新  
潟、京都がはいっていたということです。そして京都が選ばれたけれ  
ど都府府りとても大切な場所を原爆でこぼしてしまうのはだめと  
いう理由で広島になったのだということも初めて知りま  
した。原爆下都市の条件で広島にきまつてしまったというのかえ  
れただけで広島の人か亡くなってしまふのかとてもかなしかったひ  
す。また原爆が7000℃ものものかあちてくるということか太陽  
くらい温度なとしてほんとは考かえられませんでした。  
また、スカイツリーの高さからあちるといふことかたいしでも  
おどろきました。私はこの話を聞いて命はとても大切にし  
ないといけない。またこの人たまたま生きなければい  
けないのだと考じました。こんど広島にいてじつぶつを  
見てみたいと思ひました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず驚いたことは原子爆弾が投下したのは  
ただの気まぐれではなく「原子爆弾が  
どれくらいの威力なのか」という実験で  
投下されたことに驚きました。  
この時に僕はアメリカはただそれだけで  
投下するのかもしれない人だと思って  
いました。しかし、アメリカは京都へ投下しよう  
としていたが京都には文化があるから  
投下を中止と急に変えたそうです。  
だからといって原子爆弾を投下しては  
いけないと思います。次に原爆に対する  
思いは、今は平和で原子爆弾は飛んでこそ  
経験をしていないので「はじめてだね」と  
思っていてよかったんですけど、このかまでは知らない  
のですが特別授業を受講して経験している  
人はどれだけの理由かを知っており  
原子爆弾がどれだけのいかに経験している  
人に一歩近づけたと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話しを聞いておどろいたことがあります。原爆のあつさは太陽よりあついことです。原爆はおそろしいものだとは分かっていましたがそんなにおそろしいとは思わなかったです。初めて知ったこともたくさんありました。たった一発の原爆でたくさんのかた達がなくなったことに心がいたみました。いつか広島にいったら原爆ドームを生で見たいです。「きれいすぎる」と言っていたけど私が今、思っているおそろしさより上だと思います。なぜ広島におとされたのかよく分かりました。原爆でなくなったかた達の命はもどらないけど、私達が次の世代にこの原爆のおそろしさ、こわさを伝える。せいっぱい生きることが出来ます。何年たっても原爆のおそろしさ、こわさはうすまることはないと思います。私も次の世代に原爆のおそろしさ、こわさを伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分はあまり原爆のことを調べたり、知  
 らうと思っただ事はあまり無いけど話を  
 聞いてみて、自分が思っていたことより  
 あまりにも悲しくて、いたいたしい事  
 になっていて、ひ爆者の苦つうや、よし  
 ぞうさんの助けられない人たちを見る  
 思いを想像すると、とても言葉ではつたえ  
 られない何かがあるかと思っただ、自分  
 も、真原ドームにや原爆のせつに行  
 った事はあるが、話と比べると、とても  
 生々しく、いたいたしく、とても比べもの  
 にはならない事を実感した。太陽  
 よりも熱く、鉄をもどかすものを作っ  
 て、しまうのもおどろいたが、戦争のため  
 に原爆という凶器を落とす人間の考  
 えにもうろたえた。原爆症というもの  
 で、今も苦しんでいる人がいるという事  
 を聞いて、あの一しゅんだけでなく、今だに苦  
 しんでいる人がいるのが信じられないくらい

悲けきだと思っただ



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず、原爆が降て来た事について述べたい  
と思います。

原爆を実際に間の当りにした人の話を  
聞くと、太陽が降て来たという感覚は無  
かった。

さらに原爆が爆発した時に体が全て  
無くなり、黒かげのしみだけが残った  
という体験を見た人が居るのを知って、  
とても驚きました。

そして、原爆先生の話を聞いて思ったこと、  
考えたことを述べたいと思います。

今まで原爆は、ただ恐いものだと思って  
いました。しかし、原爆がどれだけ恐  
いものが、そして、被爆した人たちの苦しみ  
を心にとどめて、この話。この思いを、  
後世の人々に、つたえることにより、  
世界の平和がたもたれるのではない  
かと僕は思いました。

たくさんのお思いを伝えてくれた原爆先生に感謝





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆投下候補都市に京都が選ばれていたことを初めて知りました。京都が候補として推されていたけれど、人にとって重要な文化財があるから、という理由で選ばれませんでした。でも、文化財を気にするくらいならば人の命について考えてほしいと思いました。まるでゲームのこまかのように人命を危機にさらすのは、いくらなんでも思いやりがなく、大切な命がうばわれるのは、これからずっと起こらないでほしいです。日本のためにつくした人命までもがうばわれ、戦争に関係のない人までもが殺されていくのは、考えるだけでも恐く、それによって命をうばわれた人の命を返してほしいです。私は、これから原爆によって亡くなっていった人の分も努力して生きていきたいと思っています。原爆によって命を落とした人はもう返らないけれど、その分自分が今の生活に満足せずに、もっと上へ上へと目標を高く持ち、食事をとることができないままになっていった人 勉強をしたくてもできずに一生の幕をしてしまった人の分も日々努力し、楽しめるように操り、で、お上を目指していきたいと思っています。原爆の学習を行うことで、生活を見直しました。ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

もともと原爆の事は授業で少し聞いたリ本で少し読  
んだぐらいの事しかしらなかったけど、今日原爆先生  
の授業を聞いていろいろなことを知りました。

まず原爆直後のことについてです。原爆直後、爆  
発のえい京で死者は人はまだ良かったけれどまだ死ね  
なかった人は大暴原を受けて皮膚がただれですごく熱  
くて痛い思いもしないといけない。暴風のえい  
京で家などがどうかいし、下じぎになって火事で  
体ごと燃え尽してしまったり、そういう風に死んでし  
まった人はしてもつらかったと思った。

次に原爆で生き残った人にもまだ死ぬ可能性が  
あるという事だ。原爆が爆発すると放射能が出  
て、人体にえい京が出て何年後何十年後に死んだ人  
もいる。死ななくても人体にえい京が出て体の一部分が  
動かなくなったりしてしまう。

今日原爆先生の授業を受けて今まで知らなかった原爆  
の怖さやつらさがよく分かった。人類がもう二度と原  
爆などの兵器を伊って誰かを傷つけるのは絶対に  
起きない平和な世界にしたいなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆の爆発したときの温度  
が100万℃だったこと。

その表面の温度が17000℃で  
太陽が6000℃なのに太陽より  
温度が高いのがすごく危険  
だなと思いました。

原爆のせいであるコケになった  
人がいてその人を助けられないで  
見殺しにするのはとてもつらいこ  
とだと言ったのがおねかりました。

いろいろな原爆のことや豆知識  
などが知れよかったです。

池田義三がたいけんした

戦争のことや原爆のたいけん  
などを動画の中で話してくれ  
たりしてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくの知っている原爆のことより、はるかにすごかった。義三さんが被爆者の手をとったとき、手の皮がズルッとはがれたと聞いて、ぼくはおどろいた。流木、水に飛びこむほどあつかったのが分かる。

候補になった都市で、京都がおされてたけどやめた。そのやめた理由にぼくは、むかついた。

太陽よりあつくて、その太陽よりあついものが爆発すると思たらふるえがとまらない。でも被爆者たちは、それをくらいがんばって生きていたと思うとすごすぎる。

いっしょんできえさるといのは、どいうふうだったのが気になった。

最後の義三さんの言葉を聞いてスッととりはだかた。原爆資料館の人形を見て、「きれいすぎる。」という言葉から、実物かもとおそろしいということが分かった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/21

私は、原爆のことについてま、たくしらがたけれど、  
原爆先生の特別授業を受講しているさちゅうに  
もし自分がその場所にいるならと、ときとき考えてみまし  
た。まず私だ、たらパニックになってしまい、れいせいな  
はんだんができません。そのことにたいして、池  
田義三は、れいせいに、部下たちにてきかくなしじをたして  
いてすごいと思いました。個人ときには、爆心地の所に  
いくら時間がたて、いようとも、せたいに危検だと思、ているので、  
池田義三は、少しちゅうちよは、したかもしれな、けれど  
それでも爆心地の近くにある、紙屋町(10)や袋町(9)や  
千田町(8)に足をふみいれてすごがたです。あと、爆心地  
の温度が7000度で、太陽の温度が6000度で、爆心地  
のほうが太陽より1000度高くて、とてもびっくりしました。  
ほかにも、放射線をあびすぎると原爆症にかがたり、被  
爆者の方は、頭から、衝撃波+放射線があた、ていること  
についてとても、おどろき、こんごのような事がもう二どと起さ  
ないようになりたいです。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/22

私が原爆先生の特別授業を受講して特におどろいたことは、7000℃というとんでもない高温で人々がなくなってしまうことです。7000℃というのは太陽の表面温度よりも1000℃も高く、私は東京の夏の気温でもじゅうぶん暑いのでそれだけ広島や長崎の人々はおそろしい目に合ったことがわかりました。

また、今回の特別授業では、原爆のおそろしさを「音」で感じる事ができました。当時の原爆の音が再現されていて、その音は、何か爆弾が飛んでくるような、こわい音でした。もし爆弾だと気づいても爆発まで加速すぎて人間ではにげられないところが原爆のこわいところだと思いました。原爆は生き残っても後遺症が残ってしまう人がたくさんいて、今もずっと苦しんでいる人が必ずいると思います。だから、もう二度と同じような「人」を苦しめることが起こらないように、世界の国どうしが「ず」と平和であってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、広島市の原爆の激しい熱線やたくさんの被爆者や死者を目のあたりにしたよしどうさんの逃げない勇気やまた息をしている人を助けようとする優しさなどがかっこいいと思いました。次に、広島市の人口35万人のうち40%が死亡してしまうほどの熱線や衝撃波の恐ろしさや、降下された原爆の大きさが3.12m、重さが約4t発する熱の温度などを学校に来てくださった原爆先生のようにみんなに伝えていき、次の世代が次の次の世代へと恐ろしさなどがこれからもずっと受けつがるように糸田が教えていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆はかなりすごい爆発ぐらいにしか思っていたが、たけ  
れど今回の授業で原爆のおそろしさがさらに分かった。  
ふいふがズルズルはがれおちる、や人間とは思えない生物、などが  
本当にあった事だと思つてゾクとした。

その原爆のおそろしさのほかにも大きさや重さに於て温度  
も知れた。その中で一番おどろいたのは温度で太陽の温度  
が6000°なのに原爆が7000°なのを知つていくらなんでも  
温度が高すぎると思った。

さらに爆発の範囲が3kmで広すぎると思った。

14万人も死亡するほどの熱、爆風、威力、範囲を考えると  
原爆のおそろしさがあらためて分かった。

真空地帯についてもよく分かった。爆発といえばあるたつきま  
みたいなのが頭にうかんだ。けれどもそれがなぜ発生するのか  
分かつて、勉強になった。

そして、戦争は、やっぱりおどろいたけどないほうがいいと思つた。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆でいろいろな大変な事があつたと分かりました。

どんな事があつたかなどは知っていましたが、きのこ雲が出来る過程や当時の人たちの言葉や心情は知らなかつたので、今日学べて良かったと思います。

他にも原爆を落とした飛行機の名前の由来や原爆の能力、落ちた位置など、いろいろなことを教えてもらいました。

その中でも特に印象に残つたのは、原爆ドームと原爆の落ちた位置です。とても近いのに原型を留めていて、とても頑丈なんだなと思います。

今日の授業を通して、新しく原爆のことを知れました。今度は長崎の原爆を調べてみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/22

原爆先生の特別授業を受講して1番に思ったことは、原爆は、自分が思っていた以上にひどく怖いんだということです。1発の原爆だけで被爆者数が「24万人」、死者数が「4万人」もでてしまうこともわかったし、なによりも広島におちた原爆「リトルボーイ」のおおきさは長さ約3mで重さは約4tと、とても大きい原爆がおとされたことに1番、衝撃を受けました。次に印象に残っていることは原爆が爆発した時のほんの囲や温度です。

200mも爆発した衝撃を受け、爆発した所は、100万℃にまでおよぶことがわかりました。それに爆発した外側は7000℃もあることにびっくりしました。最後に印象に残っていることは、原爆が終わったあとの人の状態です。焼けたあとの人はどろどろになり、手を前にして歩いたりとても深刻だったことがとてもわかりました。

「助けて...。助けて。」と助けを求めている人をもとてもかわいそうだと思ったり、助けたくても助けられない兵士の気持ちもすごく伝わりました。他にも原爆のことを調べ、もっと知ってみたいです。原爆ドームにも行きたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して特に心に  
残った事は、世田義三さんの被爆者の人達と思い  
やりだ。というのも原爆の被害に会った人達が許可なく  
トラックに登ろうとしているのに手を引っぱり登るのを手伝って  
あげたりしていることに感動したからだ。そして候補になった  
都市で京都がもともとおされたのに京都は古い都等人間にとって  
重要な文化財があるから除外されたこと、原子爆弾の投  
下には直径5kmを超える者陸であること、平野予であること  
これまで空襲がなかったこと、条件が「必要の事爆発  
時に中心が100万と表面温が7000℃になり太陽の  
6000℃を上回ったこと等色々驚く点ばかりで、このこと  
から戦争はやはりするべきではないと考える。というのも  
政治には関係ない人達もまきこまれてせくなってしまいか  
らだ。このようにことから戦争は色々な人の命を奪ってほう  
のでするべきではないと考える。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講していることを知りました。爆発は6000°である太陽よりはるかに熱いものであり、直径200mととても大きくもありました。それが、広島に落ちて来て、青や緑で美しかった景色が一瞬で灰色や赤、でい、は、い、にな、た景色に変わったと思うととてもおそろしいと思いました。また、ひどい火傷や病気で苦しんで泣きさけんで死んでしま、た人が多く、中にはあとかたも無く、消えてしま、た人達もいたと聞いて、とても悲しみました。私は原爆は己めてとても辛く、悲惨な出来事であったと感じました。しかし、実際は私達の考えている「辛いこと」は生ぬきく、言葉では表現できないほどの辛さであると思いました。私は今後、今回の話をもとに、原爆についての本や、インターネットで調べ、も、と原爆について調べ、少しでも原爆体験者の思いに近づけたら良いなと思います。そして、少しでも多くの人に原爆のおそろしさを知、てもらいたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆はものすごい力をもっていることは知っていたけれど、  
7000℃～100万℃といふ太陽の温度を大きく越す熱をだす  
ということを知り、想像を大きく上回る力にとってもおどろきました。  
広島、長崎に落とされた理由が効率よく実験できるためという  
理由だと知り、被爆者が何よりもかわいそうだと思いました。  
放射線による汚染で原爆病になつた人は熱をのりこえたのに  
まだまだ苦しまないといけないという事がかわいそうです。  
4kmの間トラックで爆心地へと向かう間に会つた  
異形の人は模型では伝わらないほどに怖いものであつた  
とのことで、軍の人々はわけもわからないままそんな人に出会うという体験  
は、今の人が知っている以上に言葉を絶するものだとして、これからも  
負の遺産として未来の人に原爆のおそろしさを伝える原爆ドム  
を守つていかなければいけないと思つていました。唯一の被爆国として  
日本はこれからも同じことがおこらないように世界に伝えていく  
ことが大切だと思つています。  
そんな技術をよく使えるようなものをうみだしてほしい  
と思つています。知っている以上に怖いものであつた原爆について  
もっと知りたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

10/21

私が原爆先生の授業をうけて思ふことは、なぜアメリカ軍は直径5kmを超える、平野である、空襲がなかったことの3つの条件を気にしていたのかです。日本をつぶすなら、手取り早く政治家などが集まる、いる首都に原爆を落とせば...と思いました。そうしたら、2回も原爆を落とさなくても、日本に勝つたと思ふ。たとえば首都の建物がコニクリートでできていたとしても、広島県産業将大廟館(原爆1-4)の中の人たちは亡くなっているし、一般人が亡くなってしまふよりも政治家が亡くなってしまう方がアメリカ軍からしたら都合がいいと思う。また、日本は第一次世界大戦にアメリカ軍になにをしたかも知っていた...と思いました。私は人形の写真を"けでもちよこりやな気持ちになったけど、本当はもと大変なことになっていたと本人が言っていてとてもおどろいたし、私ならその状態にたえられない...と思いました。今回はこのような授業をうけられてとてもよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は今回、原爆先生の特別授業を受けて、原爆  
ドームの名前が広島県産業奨励館だった  
ということにビックリしました。私は、原爆ドーム  
が原爆を受けた後に作られたと思っ、ていたけれ  
ども、広島県産業奨励館から、原爆ドームに  
変わったということ、「そうなんだ...」と思いました。  
私は原爆で広島県の人口 35万人から(昼間人口)  
死者数 14万人(昭和20年末まで)も死者が  
んでいるのにビックリしました。原爆で14万人も  
同じ人間が死んでいると、少し信じられません。  
それに被爆者数が24万人もいたということも  
ビックリです。7加をした人は、と、ともいってか、たん  
だろうなと思うと、少しさむけがします。  
でも、よく、死なずにかまんした人がいると思うと  
すごいなと思いました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、今回の授業で、原爆にあつた人がたくさんいて、死亡率が40%もあつたことにおどろきました。爆心地の近くにいらなくても熱風がきて、10m以上飛ばされていると聞き、改めて原爆のすごさを知りました。池田義三さんは、目の前がずっと灰色で不安になっていたと思うけど、部下たちに冷静に命令しているところがすごいと思いました。どのくらいの熱さで、どのくらいの地域で被害が起きたのか、くわしく知らなかったのが、今回聞いてよかったです。アメリカが日本に原爆を落とす候補となつた都市がたくさんあることを知れました。普段、原爆のことを調べるときは、被爆者の数などを調べるけど、けがの手当てをしたり、運転したり、遺体をさがしたり、する重要なことをしている人もたくさんいることを教えてもらいました。ご飯が少なく、長時間移動して体力がなくなっていると思うのに、他人を助けようと働いている人のすごさが一番印象的でした。





名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は今までは原爆についてとくになにも知らなかつたけれど、原爆先生の話聞いてくわしく原爆について知ることができ、被爆者や原爆を実際に体験した人のつらさや悲しさなど色々な感情を身にしみて感じ、人ごとだと思っていた原爆の話がやっと実際におきたことなのだと思感できた気がしました。

授業を受けて、原爆が太陽よりもあつく音よりも速い衝撃波をもっていたということを知りとてもおどろきました。実際に原爆が落ちた時の音をきいたとき、それだけでとてもこわかったです。なので原爆を体験した人々は生きていたとしたらとても大きな傷が心にのこっていると思いきなってしまう人もそれまでにとてもいたい思いをして必死に生きようとしている強い思いに、心を動かされました。この原爆を体験した人にしかわからない表現できない思いというのにはわからなくても、被爆してくるしんでいる人のためにもっと原爆について向きあい学んでいこうと思いは



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

私は、原爆が想像以上におく深く、人や建物の被害がすごいことにおどろきました。アメリカは、ただ単に原爆を落としたのではなく、人口が多い、平地、などの条件がある、広島、長崎などを選んでいて、事におどろきました。人の被害は、今までに聞いた事のない残さずな事が多く、映像を見たり、聞いたりしている時に、何度か目の前を手でかくしてしまいました。被爆率が70%で、その内、死亡率が40%と聞いて、より、多くの人かてくな、た、という気持ちかより一層、強くなり、もう、こんな事が起こらないといい、と思いました。他にも、原爆が、約47秒あり、それが7000℃ほどの熱をも、て、600m上から落とされてきた事にびっくりしました。落ちる時は3000℃になっていたのに、それでも、すぐにとけて、お湯の何十倍もある熱さかこの世にあるのか、と思て、あまり、信じられませんでした。

もう、たくさんの人かてくならないように、原爆か二度とないといいな、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ばくたんの音がリアルで何回聞いても  
ビックリしてしまいました。原爆の暑さが太陽より暑か  
たことが分かり、原子爆弾を落とすのに①直径5kmを超えること  
②平野であること ③空襲がなかったこと この3つの条件  
があったことを初めて知りました。私は社会の授業がはかばかで、原爆のことにも  
あまり興味がありませんでしたが、原爆の話は約90分聞いて原子  
爆弾を落とす場所の条件や候補になった都市がた  
くさんあったことや広島の人達のかんちがいのもととな  
ったことなどとてもたくさんの方がしっかりと分かったので、今  
日の授業はすごく勉強になったと思いました。そして、落下  
ちてんが広島に落ちて原子爆弾を落し、していな  
かたら未来は変わっていたのかな？と私は考えました。  
本当にありがとうございました。とても感謝して  
います。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/22

ぼくは、原爆先生の授業を受けてみて思った感想は、実際に広島<sup>の</sup>原爆を体馬<sup>あ</sup>した義三が苦しい思いをしたということです。爆心地に向かっていた義三はいくつもの被爆者を目にし助けたいけれど行かなければいけない義三はとても苦しい思いをしてきたのだなと思いました。

その後、義三は死体を消却しなければならなくなるとなると、それもつらい思いをしたと思うけれど、なにより、それを仲間とともに実行したというのがとてもすごいと思いました。自分だったらとても大事な任務だけれど逃げ出してしまおうと思いました。義三は陸軍と広島の人達のために動いたんだと知り、そして広島<sup>の</sup>原爆がどれだけ大変だったのかをあらためて実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

今までは、広島に原子爆弾が落とされて被害者が出たという事以外、ほとんど知らなかったが、話を聞き、大きな都市で原爆が効果的に効く、今まで空襲が無い好条件な、広島と長崎が選ばれたこと、原爆そのもののことや影響などについて深い理解が出来た。池田義三さんの原爆投下の時、陸軍班長としての生活を写真つきで説明してくれたのでわかりやすかった。改めてこの日本もふくめた世界の犯してしまった戦争、という罪、原爆投下、というアメリカの罪悪感を世界中の人に知ってもらおうことで、二度とこのような悲惨な戦争が起これないといいなと思う。核兵器の開発によって世界がこわれてしまう事を防ぎたいと思う。原爆や戦争についても、勉強してたくさん知識を手に入れて貴重な被爆者の言葉と共に後世に伝えていけたら良いなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

しょうげき波の速さが音速を上回る毎秒440mなのに 被爆者になりながら9万人の人は本当にきせきなんだと実感させられました。死亡率40% 被爆率70%で、5人に2人が死亡するむかしの人たちは生きていくことができないくらい苦しい環境だったことを思い、今2021年は原爆など落ちてくるはずのない平和な世の中で自分たちは生きているのだと知りました。また広島に投下された原爆「リトルボーイ」が爆波した中心が太陽をはるかに上回る温度である100万℃が落ちてきたと考えると毎秒440mと音速340mよりも毎秒100m速いのも理解できませんが、そのように考えると戦争が終わってよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が二人だけにこれいということはしらぬで、  
 原子爆弾投下都市の条件があるとはしら  
 なかった。このしらぬを聞く前までは広島も長崎  
 もできるといっておられたと思っていれば、直径5kmの  
 平野である、空襲がなかったという条件があるとい  
 うことを知った。

ほくももともと原爆の「トールボーン」はパラシュ  
 ートにぶらさけられておちてきたと思っていた。  
 たけとそれはラジオゾンテカパラシュートで  
 おちてきたという原爆先生の話を理由がわ  
 かりました。

原爆ドームが半分くらいしかこわれていない  
 理由はコンクリートでできているから半分だけ  
 こわれている人だと思われました。

原爆は3mと4mとできていてその分が重りかお  
 ちるとなせ7000度になりほうしゃせ人が2万人  
 が死にたうけようになるのが原因になりました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の説明を聞いて特に心に残ったことは、17さいに入隊した池田義三さんです。

なぜなら、21さいの人より4歳下で入隊し、9人班で物資運搬の命令を受けた後に江田島が船でいつトラックを待っているときにアメリカから投下された原子爆弾にそうこうし、9人中2人が頭部から血がでてこのころの7人は軽傷ですんでいて、残った人に持たせられておけた9人班の中で一番年少だった義三が大活板をしたからです。

江田島に帰還したとき9人は、またお力さない。男の子は呼び止められ、17さいの女の子が苦しんでいる所につれていかれた。

足はひきかきをしていて、傷口にはじり虫がはみまわっていた。

9人は、すぐたまらぬ水であらって、まらぬ食料をまいてあげた所に僕は、9人班として一人でも多くの人をすいたいという気持ちがあるということだったのでまらした。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講  
 して、思ったのが先生の気持ちです。  
 なせかという気持ちかしゃり方に  
 表れていたからです。感情のこもたしや  
 りや、糸田の音がさけんされてい  
 て原爆についてよく知っている人かんと  
 思いました。次に原爆とは人にとっても日本  
 にとってもとても悪い物だということ  
 を考えました。一発の原爆で、何十万人の命  
 をうばうことができたり人が何年もかけて  
 びびってきた建物などが原爆のほんの内だ  
 と十秒もかからないうちに無くなってしま  
 うなんてとてもひどいものだと思  
 いました。原爆は  
 たくさんの人を苦しめるものだと知  
 べて、今後一切  
 あてはいたくないと思  
 いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/22

原爆の被害は原爆で死した人をまわした兵隊の人にも及び範囲のことだと最後の動画を見て思いました。この授業で驚いたことはたくさんあります。1つ目は、原爆投下の目標都市の話です。投下する方は日本の地形をよく知る必要があり、その国の特徴を配りよじながら目標を決めていたことを知り、意外に思いました。敵に配りよめるのだと驚きました。2つ目はキバトが自分のお母さんの名前を飛行機の名前としたことです。自分のお母さんは自分の名前がついた飛行機で多くの命を失ったことが苦しいのかなと思いました。3つ目は原爆の重さや精密さです。4つもあるものを正確に投下する技術がすごいです。4つ目は原爆の被害です。衝撃波が音よりも速く、熱線が太陽よりも高い温度で、スカイツリーよりも高さが出ることによって広域内の40%ぐらいの人が亡くなりました。放射線による原爆症により、原爆の後でも苦しみを負けた人もいます。多くの人命を機械で失ってしまうのはおりにも残ってくたし思いました。兵隊の方達が実際に体験してとても苦しい思いをしたのは体験談からも分かります。原爆のことについて展示されているものを見て何となく思いやることが、実際にはもっとひどい状態だと思います。私達はこんなひどいことが二度とおこらないことを思わなければいけないと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

原爆がすごい力を持ち、それによって  
 たくさんの人が亡くなってたことをよくし  
 りました。アメリカはなぜ日本に原爆  
 を二つも落としたのか気になりました。ア  
 メリカは自分の国で人をいなくなるまで、い  
 りよくをたしかめればよかったのに他国に  
 落とすのはおかしいと思いました。それに、原爆  
 を落とした「エノラ・ゲイ」はそれを乗るパイロット大佐の  
 母親の名前ということを知りましたが、母親の  
 名前の飛行機で他国にこうけきするのって母  
 親がかきいそうだと思います。原爆の  
 名前が「リトルボーイ」は子どもというのとはかきない  
 と思います。原爆は表面温度が7000℃と  
 太陽の表面温度6000℃を超えているま  
 とはおどろきました。このいりよくの原爆  
 をくらって生きた人はすごいと思いま  
 う二度と原爆を落とさないでほしいと  
 思いました。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆について少しは知っていたつもりでしたが、  
予想をこえる悲げきだったこと、京者が一番おそえていた  
ことなど、知らないことばかりでした。そしてぼくたちが  
知らないということは、次の世代はもっと知らないことになり  
めで、悲惨だ。そしていつでも教えられるようにしていかな  
いと思いました。そしてなりよりこの授業を受講して、おどろ  
いたことがいくつもありました。その中で特におどろいたのは、  
死者数と被爆者数でした。死者数と被爆者数を足  
すと、広島市人口をもこえるものになることお死亡率40%  
のこと、原爆の強さは予想をはるかにこえました。そして  
その原爆が二度落とされた日本はこれから原爆を落とさ  
ないようにしないといけないとも思いました。次におどろ  
いたのは原爆の温度などで、太陽をこえるものが空か  
らぶってくると思うとその強さが改めてわかりました。  
最後にぼくはこの授業を受講してよかったです。絶対に  
に風化してはならないことを忘れないでいます。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業を受けて、原爆投下は、とてもおそろしいことだとあらためて思いました。太陽の表面温度より1000°高いものが近づいてきたらと思うとふるえがとまりません。被爆者数70%、死亡率40%と聞くと、当時の広島県の苦しみや悲しみ、おそろしさがとても伝わってきます。人間がどろどろになりしゅんで消え去るという地獄のようなことが本当にあったのだと思うと悲しいです。どうしてこんなことになったのだろうと、とても考えさせられます。放射線を体中にあびると原爆症という病気が発症してしまうことを知りました。時間があれば、家のアイパットを使って、原爆症のおそろしさや、症状、原爆症になってしまった人々の割合などを調べてみようと思いました。後、「黒いかげのしみ」についても調べてみたいのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今まで、原爆について、勉強してきていたつもりだけ  
けど、実は、身もたえ知らなかつたんだ... と思いました。  
原爆の資料館などを、そんな生かさないものではないと  
おっしゃられていたように、多分私には原爆の本当  
のおそろしさなどは、一生しかりと理解できるわけ  
ではないのだと思います。しかし、理解しようとするこ  
とは、できるのかな? と思いました。これから、社会に出て  
いく私たちが、もう、原爆のようなことをおこな  
うために、できることがあるのだろうか。あるならに  
やってみたい、と思いました。耳で聞いたり、目で見たり  
するだけでは、あんなにも、おそろしいのに、実際は  
どんなにおそろしい物なのだろうか、そう考えるだけ  
で身震いしてしまいました。その、人間だけではおそろ  
しいのに、原爆病など、今でも、それで苦しんでいる  
方が、いると考えると、やはり、おそろしいと思いました。  
たった1つのばくだんで、その時広島にすんでいた多く  
の人の未来をうばったのだと思うと、おそろしいでは  
表せないくらいに、こおくなりました。今回、原爆について  
の話を聞けて、よかったです。本当に、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は初め原爆には、興味がありませんでしたが、今回の授業を受けて原爆のおそろしさがわかり、少し興味をもちました。

初めの方の爆発音を聞いたときすごくおどろきました。でも、今回の場合「そろそろ音でもな子のかな？」という考えがありました。普通に暮らしている上で急に、爆発と同時に**3000**℃の熱風がくると思うと、とんでもない恐ろしいと感じました。

今回、先生の授業を受けて一番心に残ったことは、「コンクリートで、できている電話局の地下のトイレの中にいたからその人は、助かった」ということです。なぜなら、このような出来事は、いつどこでくるのかがわからないそんな時でも、すぐわかる人はいるのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

義三さんはしりょうよりもおそろしくひびくなものを実  
 体験していたのだと知りおどろいた。義三さんは  
 元安川の死体をやくときたにけ出さないで  
 最後までやりとげて、たのめうごいこみきたと  
 思った。また、江田島に帰還することになり  
 すぐにでも江田島に帰還したいはずなのに  
 足にけがをしたときの応急処置としていた  
 のでとてもおそろしく思った。原爆を投下  
 するときの条件を知らなかつたのでこの学習  
 を読んで知ることができた。また、原爆の  
 表面温度が太陽の表面温度よりも1000℃も上  
 だと知り、おどろいた。原爆のしょうげきは家  
 をごとくならすほどの力があったと知りとても  
 おそろしく思った。また、原爆はより大きなひ  
 がいをおとすために考えられたおそろしい  
 兵器なの、この元おと、同じような悲しい  
 目にあつた人がいる。なるように原爆は、二度と  
 使わないうような世界になしてほしいと思った。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆についてぼくは、けこう  
知っているつもりだ、たけど案外知  
らないことが多かった。死亡率が  
40%もあってビックリした。原爆の衝撃  
波の速さが毎秒440mということを知  
って衝撃波だけでもものすごい力  
があるということや太陽の表面温度より  
も温度が高い7000度ということが分か  
た。他にも原爆を投下するための都  
市の条件があるということを知ってア  
メリカも考えて投下していたとい  
うことも知れて良かった。原爆などの色々  
なことを知ってみたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、この授業を通して、原爆はとても恐ろしい物だとおためて知りました。例えば、原爆のせいで広島市人口の約 $\frac{2}{5}$ 人が亡くな、てしまったことだ、たり、放射線のせいで原爆症にな、てなくな、てしま、たりということからです。ですが、よしそさんは、こういう恐ろしいことにも立ち向かい、任務をやりとげたことは、とても勇気かいることだ、というともまた知りました。そして、この特別授業の内容を聞き「とても恐ろしい話だ。」と思いましたか、「少し原爆についても知りたい。」とも、思いました。このようなことを思うようになったのも、ていねいに説明してくれた原爆先生のおかげだと僕は思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

もともと原爆とか戦争について塾で授業で学習していて、なんとなくではあるが知っていたつもりだった。1回だけ原爆の被爆者の話を聞ける会のようなものに参加したことがあり、そこで初めて原爆というものを詳しく知った感じだった。その会は約2年前に行ったものだったので、忘れていた点もあれば、もともと知らなかった点まで学習できたので、その観点としてはとても良い経験だったと思う。落とされた場所とか、死者数とか、有名なことは知っていたけれど、もともと候補にあった都市とか、原爆の投下都市の条件、現地の状態など詳しい情報については知らない点も多く、原爆について詳しく学ぶ事ができたと思う。また、詳しく知ったことで原爆についてもっと詳しく知りたくなった。私は電子書籍のkindleを持っているので、読んでみたいと思う。また、もし機会があればこのことを後世に伝えていきたいと改めて感じた。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

Lined writing area for the form.



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴先生の牛寺号り授業を受<sup>じゅこう</sup>講して、3つ感想があります。

1つ目は、熱さです。人間のかかわり肉が骨までいなくなるほど熱さなんで体験したことなりのでい分かりませんが...

2つ目は、原火暴先生の(リトルボーイ)の大きさ、重さです。「リトルボーイ」と言うよりも長さが総タケの重さよりもかなり重いのにおどろきました。

3つ目は、火暴発する高さです。こんな近いのに火暴発しておい、お、白かたが、異などい光やけおりを出したらほんとにほんとに人が死んでしまうことにおどろきました。広島博物館に行きたことが「あるのでもい分かんなかったことがたくさんあったけど、これを聴いてい分かんなかったことがい分かりました。ありがとうございました。